

# 令和 3 年度 自己点検（評価）報告書

令和 4 年 3 月 29 日

高崎ビューティモード専門学校

- 学校の現状（令和 3 年度）
  - 学 校 名 高崎ビューティモード専門学校
  - 所 在 地 群馬県高崎市栄町 13-1

- 設置認可年月日 平成 13 年 3 月 29 日
- 設置者名 学校法人 中央総合学園
- 代表者名 理事長 中島 慎太郎
- 校長名 高橋 紀幸
- 学科構成 5 学科 11 専攻コース
  - 総合美容師学科
    - ヘア&ビューティーコース
  - 国際美容師学科
    - ヘアスタイリストコース
    - ヘアメイクコース
    - ヘア&ビューティーコース
    - 美容師・理容師 W 取得コース
  - 理容師学科
    - 美容修得者課程 (1 年)
  - 美容師通信学科 (3 年)
  - 国際ビューティ学科
    - メイクアーティストコース
    - エステティシャンコース
    - ネイルアーティストコース
    - ブライダルスタイリストコース
    - インナービューティーコース

- 高崎ビューティモード専門学校基本方針

- 教育方針

- ◇ 実学重点主義(実業学校の使命は実学に有り)

1. 社会・企業が求める実用に役立つ専門教育を実践する
2. 各種資格の取得とそれを証明する実務教育を実践する
3. 技能・技術は毎日の鍛錬により維持され高められる

- 教育目標

- ◇ 「社会の変化に適応する美容技術と美的感性を備えた人間性豊かなスペシャリストを養成する

- 学園標語

- ◇ 「思いやりの心、感謝の心、奉仕の心」

- 高崎ビューティモード専門学校 3つのポリシー

【ディプロマポリシー 卒業認定・称号授与の方針】

本校は、以下のような能力を身につけ、且つ所定の単位を修得した学生に卒業を認定します。

1. 理美容専門分野を深く理解体得し、求められる職場において貢献できる実践力を身に付けている。
2. 何事にも積極的に取り組むチャレンジ精神を持ち、社会人として求められる教養・人間性・社会性を

身に付け、地域や社会に貢献できる能力を有している。

#### 【カリキュラムポリシー 教育課程編成・実施の方針】

本校は、教育目標（育成人材像）に基づいて教育課程（カリキュラム）を編成しています。

1. 社会の変化に適応する専門知識・技術と美的感性を、総合的に習得できるカリキュラムによって養う。
2. 各業界との産学連携により、社会から求められる知識・技術を体験する教育プログラムを学ぶことで職業観を養う。
3. 体験学習を通じ、「気付き」「気遣い」「気配り」力を高め、社会人として求められる、人間性・社会性を養う。

#### **【総合美容師学科】**

総合美容技術（メイクアップ・ヘアデザイン等）を習得するとともに、美容師国家試験に合格する技術と知識を習得する。

#### **【国際美容師学科】**

「スタイリストコース」

ヘアスタイリストとして活躍できる、TONI&GUY プログラムを習得するとともに、美容師国家試験に合格する技術と知識を習得する。

「ヘアメイクコース」

ヘアメイクアーティストとして活躍できる、メイク知識や技術を習得するとともに、美容師国家試験に合格する技術と知識を習得する。

「ヘア&ビューティコース」

総合美容技術（メイクアップ・ヘアデザイン等）を習得するとともに、美容師国家試験に合格する技術と知識を習得する。

#### **【理容師学科】**

実践的な総合サロン技術を習得するとともに、理容師国家試験に合格する技術と知識を習得する。

#### **【国際ビューティ学科】**

トータルビューティアーティストとして、メイクアップ・エステティック・ネイル・ヨガの知識及び技術や、栄養学・化粧品学・カウンセリングなど、プロの接客に必要な知識を習得する。

#### 【アドミッションポリシー 入学者受け入れの方針】

本校は、ディプロマポリシーを理解し、その目標達成に向かって努力できる学生を求めます。

1. 本校で学べるいずれかの分野において、意欲的に学び、将来役立つ知識や技術を習得し、資格を取得したいという情熱がある事。
2. 感謝と思いやりの心を持ち、自分自身の将来を豊かにし、仕事を通じて社会や地域に貢献したいという意思を持っている事。

- 令和3年度 重点目標【退学/国家試験/就職率】
- 退学目標（未達成）
  - ・ 1年次 5%                                  ・ 2年次 0%
  - 退学実績（休学及び通信転入含む）
  - ・ 1年次 5.92%（10名/169名中 内1名休学 3名通信転入）
  - ・ 2年次 3.38%（4名/118名中 内3名通信転入）
  - ・ 学校全体 4.8%（14名/287名中 内1名休学 6名通信転入）
  
- 国家試験目標                      第45回理容師/美容師国家試験実績 3月31日発表
  - ・ 重点目標「合格率100%」
  - 美容師学科                  %（昨年88.1%）
  - 理容師学科                  %（昨年50%）
  - 美容通信学科                %（前回100%）
  
- 就職目標（未達成）
  - ・ 年内100%                  就職実績（未達成） 105/121名 86.8%（前年91.0%）

# 自己点検・評価結果(令和3年度)

実施日: 令和 4年 3月 29日

学校名: 高崎ビューティモード専門学校

## 1. 学校の教育目標

社会の変化に適応する情報技術と美的感性を備えた人間性豊かなスペシャリストを養成する

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・退学者 1年次5%以内、2年次1%以内 3～4年生0%
- ・就職内定率 12月末までに90%、最終100%
- ・検定取得率 全国平均以上

## 3. 評価項目の達成及び取組状況

1 教育理念・目標		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
1	1 理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1	パンフレット・シラバス・HP 学生生活の手引き
1	2 学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか	4 ③ 2 1	卒業生・高校生アンケート 教育課程編成委員会議事録 学校関係者評価委員会議事録
1	3 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4 ③ 2 1	パンフレット 教育課程編成委員会議事録 学校関係者評価委員会議事録 学科別カリキュラム
1	4 学校における職業教育の特色は明確になっているか	4 ③ 2 1	ホームページ パンフレット 職業実践専門課程様式 4
1	5 理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4 ③ 2 1	学園新聞・パンフレット 学生生活の手引き 保護者会配布資料

### ① 課題

- ・前回改善方策「ニーズ調査を強化すると共に、ホームページ、パンフレット、学園新聞等の記載内容を検討する。」に関し、ホームページ及びパンフレットのリニューアルに伴い、教育目標及び育成人材像を明示した。<https://www.chuo.ac.jp/tbm/schoolguide/disclosure>  
業界動向やニーズの調査を継続し分析をすることが必要である。

### ② 今後の改善方策

- ・引き続き、高校、企業、業界関係者などへのニーズ調査・分析を強化すると共に、理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などについて社会の状況に合わせたアップデートをする必要がある。

### ③ 特記事項

- ・なし

2 学校運営			適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	エビデンス(文書番号)
2	1	専修学校設置基準及び職業実践専門課程認定要件に沿った適切な運営がなされているか	④ 3 2 1	学則 職業実践専門課程申請書類一式
2	2	運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	④ 3 2 1	学則 組織図 校務・業務マニュアル
2	3	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 ③ 2 1	校務・業務マニュアル 教務会議議事録
2	4	目的等に沿った事業計画が策定されているか	4 ③ 2 1	年間予定表・シラバス 学科別カリキュラム
2	5	事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4 ③ 2 1	校務・業務マニュアル (教職員行動指針)
2	6	人事、給与に関する制度は整備されているか	4 ③ 2 1	就業規則 給与規定
2	7	教職員と非常勤講師等との定期的な情報共有を図っているか	4 ③ 2 1	講師交流会配布資料 シラバス・年間予定表
2	8	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 ③ 2 1	就業規則 個人情報保護に対する基本方針
2	9	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4 ③ 2 1	ホームページ パンフレット 学園新聞
2	10	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 ③ 2 1	学園システム
2	11	教育方針や目標を含むマネジメントシステムの継続的な適合性、妥当性、有効性を確保するためにマネジメントレビューを実施しているか	4 ③ 2 1	学校関係者評価委員会議事録 教育課程編成委員会議事録
2	12	学生や保護者、その他利害関係者からの苦情・要請等への対応など、不適合を特定し、対処する手順(予防処置及び是正処置)を確立しているか	4 ③ 2 1	校務・業務マニュアル
2	13	利害関係者が不満を抱いている場合や、利害関係者と学校側とで意見の相違がある場合の相談受付方法を案内しているか	4 ③ 2 1	

① 課題

- ・前回改善方案「ISO29990 マネージメントシステムの改善とホームページのリニューアルを早急に行う。」に関し、マネージメントシステムの見直し訓練はまだ十分とは言えない状態である。一方、ホームページはリニューアルされ、職業実践専門課程に関する情報公開の他、令和2年度開始の修学支援制度に関わる情報公開も行った。<http://www.chuo.ac.jp/cid/introduction/about#information>
- ・新たな課題としては「クレームや問い合わせに対して対処方法や手順の統一化が徹底されていない」である。

② 今後の改善方策

- ・ISO29990 マネージメントシステムの見直しと職員への説明、訓練を徹底する

③ 特記事項

- ・なし

3 教育活動			適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
3	1	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 ③ 2 1	学則 シラバス 学科別カリキュラム
3	2	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 ③ 2 1	学科別カリキュラム 教育課程編成委員会議事録
3	3	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4 ③ 2 1	学科別カリキュラム 校務・業務マニュアル
3	4	情報・IT 分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 ③ 2 1	教育課程編成委員会議事録 学校関係者評価委員会議事録
3	5	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1	学科別カリキュラム
3	6	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1	学科別カリキュラム
3	7	Can-Do を意識した各科目の授業シラバスが作成されているか	4 ③ 2 1	シラバス
3	8	情報・IT 分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	4 ③ 2 1	職業実践専門課程様式 4
3	9	シラバスあるいは講義要項などが事前に学生に配布されているか	④ 3 2 1	シラバス 校務・業務マニュアル
3	10	実習室等の学校施設、設備の利用割り当て(スケジュール管理)が明確になっているか	④ 3 2 1	時間割
3	11	学生によるアンケートなどで、適切に授業評価を実施しているか	④ 3 2 1	教師アンケート
3	12	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1	学生生活の手引き 校務・業務マニュアル
3	13	職業教育に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 ③ 2 1	学校関係者評価委員会議事録
3	14	授業評価の実施・評価体制はあるか	④ 3 2 1	教師アンケート
3	15	閲覧権限の設定がなされ、個人情報保護への配慮がされているか	4 ③ 2 1	学園システム(認証・制限機能)
3	16	教育の質向上に役立つ改善点を明確にするために、教育を提供している状況(学習環境等)を確認・検証しているか	4 ③ 2 1	
3	17	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 ③ 2 1	職員履歴書
3	18	教職員のコンピテンシーを職務記述書と関連付けながら評価し、それらの評価結果を記録しているか	4 ③ 2 1	人事考課表
3	19	情報・IT 分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 ③ 2 1	外部研修申込書 出張申請書
3	20	職員の能力開発のための研修等が行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	4 ③ 2 1	職員研修レポート
3	21	情報・IT 分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含め)の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4 ③ 2 1	職業実践専門課程様式 4

① 課題

- ・前回改善方案「評価項目の定期的な見直しを行い、教育の質向上を目指す。」に対し、2019 年度末に全職員対象にキャリアデザインシートの作成を行い、個々職員のスキルに対する自己評価と、管理者との個別面談を行った。また、職員スキルの内、IT リテラシーについて内部評価テストを実施、不足職員に対する継続的な研修を行いスキルアップを図る。
- ・新たな課題として「Can-Do を意識したシラバスになっていない」

- ② 今後の改善方策
- ・シラバス及び評価項目の見直しを行う
- ③ 特記事項
- ・なし

4 学修成果		適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
4	1	④ 3 2 1	学生生活の手引き 校務・業務マニュアル
4	2	4 ③ 2 1	学園システム (課外活動欄に記載)
4	3	4 ③ 2 1	シラバス 学生生活の手引き
4	4	4 ③ 2 1	学生生活の手引き 校務・業務マニュアル 教育課程編成委員会議事録 人事考課表
4	5	④ 3 2 1	成績証明書 卒業証明書
4	6	4 ③ 2 1	教育課程編成委員会議事録 学校関係者評価委員会議事録 自己点検・評価表
4	7	4 ③ 2 1	実習依頼書 実習計画書 実施要領
4	8	4 ③ 2 1	卒業生アンケート

- ① 課題
- ・前回課題「卒業生の追跡調査を強化し、教育活動に取り入れていく。」について包括的な調査は行われていない。引き続き検討課題である。
  - ・育成する人材像に沿った評価項目になっていない
  - ・ニーズ調査が不十分である
- ② 今後の改善方策
- ・評価項目の見直しを検討する
  - ・ニーズ調査のシステム化を検討する
- ③ 特記事項
- ・なし



5 学生支援			適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
5	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1	校務・業務マニュアル シラバス・パンフレット
5	2	学生相談に関する体制は整備されているか	④ 3 2 1	校務・業務マニュアル
5	3	保護者と適切に連携しているか	4 ③ 2 1	保護者宛文書 学園新聞
5	4	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 ② 1	
5	5	卒業生への支援体制はあるか	4 ③ 2 1	同窓会会則
5	6	図書室・図書コーナー等、ホットライン、カウンセリングサービス、コンピュータの利用、メンタリングなどの学習サポートについて案内しているか	4 ③ 2 1	学生生活の手引き
5	7	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1	募集要項
5	8	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4 ③ 2 1	健康診断実施資料
5	9	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1	学生生活の手引き パンフレット クラブ活動紹介広告 保護者会配布資料
5	10	学生の生活環境への支援は行われているか	4 ③ 2 1	学生面談記録
5	11	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 ③ 2 1	情報処理講座契約書

① 課題

- ・新たな課題として「学生相談は担任が対応するが、更なる体制強化として校内カウンセラー設置の検討が必要。」
- ・「社会人が学習できる環境が整備されていない」については、平日昼間のカリキュラムが中心の現在のカリキュラムでは体制構築は難しく今後の課題である。

② 今後の改善方策

- ・校内カウンセラーではなく、外部カウンセラーの協力を得て必要に応じて対応する。

③ 特記事項

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、5月6日まで休業とし、5月7日以降はインターネットを利用した遠隔授業を実施。これに伴い、各家庭における遠隔授業の準備のために学費の一部返金（一律3万円）を実施しました。また、留学生の生活支援のため、お米5kgの支給を実施しました。

6 教育環境			適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
6	1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4 ③ 2 1	資産管理台帳
6	2	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	4 ③ 2 1	
6	3	教職員に対して、学習指導のための教育訓練や安全管理のための避難訓練を実施しているか	4 ③ 2 1	防犯マニュアル 避難訓練実施要領
6	4	防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 1	避難訓練実施要領
6	5	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 ③ 2 1	実習計画書 入社前研修資料

- ① 課題
- ・使用時に設備・備品に不具合が見つかった場合は即時に対処しているが、定期的な点検や管理記録などはしていない
- ② 今後の改善方策
- ・設備・備品の管理台帳や点検シートなどを検討する
- ③ 特記事項
- ・なし

7 学生の受入れ募集			適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
7	1	学生募集活動は、適正に行われているか(例えば、入学願書などの契約書を取り交わし、それらの文書を適切に管理しているか)	④ 3 2 1	入学願書 誓約書
7	2	履歴書(学歴、所有資格など)を適切に入手し、適切な管理を行っているか	④ 3 2 1	入学願書
7	3	学校案内等には選抜方法など、入学に必要なスキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか	④ 3 2 1	募集要項
7	4	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	④ 3 2 1	募集要項
7	5	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④ 3 2 1	パンフレット ホームページ
7	6	評価手段及びその基準、修了時に発行される証明書等について説明しているか	4 ③ 2 1	学生生活の手引き
7	7	学力の不足や障がいに関する特別なニーズを特定しているか	4 ③ 2 1	入学願書・面接票 入学志望調査票
7	8	教育の履行、人的・物的資源の提供、個人情報の取り扱い、安全管理など、学校側の義務と責任を学生と保護者に案内しているか	4 ③ 2 1	学生生活の手引き オリエンテーション配布資料
7	9	学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1	募集要項

- ① 課題
- ・評価手段、終了時の証明書などの案内については入学後に実施はしているが、入学前に明確には行っていない
- ② 今後の改善方策
- ・オープンキャンパス時に説明が必要か検討する
- ③ 特記事項

8 教育の内部質保証システム			適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
8	1	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 (3) 2 1	オリエンテーション配布資料 学園システム(認証・制限)
8	2	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	(4) 3 2 1	学則、就業規則
8	3	文書管理規程、文書管理リスト(ファイル管理簿)ならびに決裁の流れを含む決裁規程(文書処理規程)が文書化されているか	4 (3) 2 1	校務・業務マニュアル
8	4	自己点検・評価や内部監査の実施と問題点の改善に努めているか	4 (3) 2 1	学校関係者評価委員会議事録 自己点検・評価表
8	5	監査や評価基準の知識を有する適任者により適切に監査され、当該課程・部署の責任者に監査結果を報告しているか	4 (3) 2 1	
8	6	内部監査での指摘事項として、改善すべき点を明確にしているか	4 (3) 2 1	
8	7	内部監査の結果を受けて取られる処置が、適切な時期及び適切な方法で実施されているか	4 (3) 2 1	
8	8	自己点検・評価結果を公開しているか	(4) 3 2 1	ホームページ

① 課題

- ・内部監査を行っているが内容が不十分である

② 今後の改善方策

- ・ISO29990 マネージメントシステムの見直しと職員への説明、訓練を徹底する

③ 特記事項

- ・なし

9 財務			適切・4、ほぼ適切・3、 やや不適切・2、不適切・1	エビデンス(文書番号)
9	1	財務について会計監査が適正に行われているか	(4) 3 2 1	会計監査報告書
9	2	財務情報公開の体制整備はできているか	(4) 3 2 1	ホームページ
9	3	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 (3) 2 1	決算書(過去5年分)
9	4	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 (3) 2 1	予算書(過去5年分)

① 課題

- ・なし

② 今後の改善方策

- ・なし

③ 特記事項

- ・なし

10 社会貢献・地域貢献			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス(文書番号)
10	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 (3) 2 1	生涯学習講座実施要領 大学模試教室貸出
10	2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	(4) 3 2 1	病院ボランティア依頼書 高崎まつりボランティア実施要項
10	3	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4 (3) 2 1	

① 課題  
・なし

② 今後の改善方策  
・なし

③ 特記事項  
・なし

11 国際交流(必要に応じて)			適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1	エビデンス(文書番号)
11	1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4 (3) 2 1	
11	2	留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	(4) 3 2 1	留学生用募集要項 学籍簿・学園システム
11	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	(4) 3 2 1	
11	4	学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4 (3) 2 1	成績証明書 卒業証明書

④ 課題  
・なし

⑤ 今後の改善方策  
・なし

⑥ 特記事項  
・なし